



子どもたちは幸せです

園長 本多 郁代

6月4日、県国公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会会長 大野正貴様より、「深刻化していく海のプラスチック問題」について、新津第一幼稚園を会場にして、子どもたちを対象にお話をさせていただきました。人間が何気なくポイ捨てをしたプラスチックは、やがて海へ流れ出し、それを飲み込んでしまった生き物が困っていることを教えていただきました。



そして「自分たちにできることを実践していきましょう。」と呼びかけてくださいました。

お話を受け結幼稚園では、PTA活動の一環として荻川駅前の植栽と駅から幼稚園までのごみ拾いが計画され、6月10日に「荻川を花いっぱいにする会」の皆様の協力を得て、ばら組・さくら組はすべての活動に親子で参加し、ひよこ組も親子で植栽をしました。親子で花を選び相談しながら植えている姿がとても楽しそうでした。



この活動を通して、沢山の出会いもありました。「荻川を花いっぱいにする会」の前会長様からは、「子どもは地域の宝であり、宝の園児とともに活動できることはうれしい。」とのお言葉をいただきました。また、当日は会員の方々や交番の方々が子どもたちを温かく見守ってくださいました。帰り



道のごみ拾いでも、新津第一幼稚園のお友達から借りたトングをしっかりと握りしめ、疲れた様子も見せずに汗だくになってごみ拾いをしました。地域の方から「ありがとう。」と言われ、とても張り切って拾いました。



7月には、PTA有志の皆さんによる「夏祭り」も計画されています。全園児を対象に遊戯室にたくさんの出店が並ぶようです。子どもたちの喜ぶ顔が目に見えます。

「人の心は触れ合った人々の愛情でできている」と言われます。たくさんの愛情を注がれてすくすくと育った子どもたちは、やがて次の人へたくさんの愛を注いでくれることでしょう。結幼稚園の子どもたちは本当に幸せです。ありがとうございます。